

平成22年8月23日

「キッズデザインハウス『あぶない!の科学研究所』」 出展について

経済産業省では、「キッズデザイン製品開発支援事業」の一環として、8月27日(金)～29日(日)に幕張メッセで開催される「キッズクリエイイト TOKYO2010」において、「キッズデザインハウス『あぶない!の科学研究所』」をテーマにブースを出展します。

家庭における子どもの事故について、クイズ形式やスタンプラリーにより親子で楽しく学べるように展示するとともに、子どもの事故予防に配慮された製品開発の取組事例を実演等によりわかりやすく紹介します。

日時 平成22年8月27日(金)～29日(日) 10時～17時
会場 幕張メッセ国際展示場 10, 11ホール
 (千葉県千葉市美浜区中瀬2-1)

参加費 無料

出展イメージ



あぶない! KIDS DESIGN HOUSE の科学研究所

キケンモンスターをつかまえよう!



熱い
あついな
危険に避む
「アツーン」



転倒・転落の
あついな
危険に避む
「コローン」



誤飲の
あついな
危険に避む
「ごっくん」



はさまるの
あついな
危険に避む
「はさみっち」



子どもの身体能力を測定する遊具など

ゴール!

スタート!



KIDS DESIGN AWARD

キッズデザインの紹介など

キッズデザイン・ラボ

やけどの予防に配慮された炊飯器、IHアイロンなど、キッズデザイン製品の開発工程などを紹介します。また、事故情報の分析などのこれまでの研究成果を、研究員が実演により説明します。

おうちの中の「あぶない」ゾーン

子どもの事故が多い4つのケースごとにモンスターが待ちかまえています。通常の1.65倍の大きさのダイニング空間で、大人でも3歳児の目線で「あぶない!」を体験できます。

(参考1) キッズデザイン製品開発支援事業シンポジウム「キッズデザイン力：傷害データ×使いやすさ×製品機能」について

本出展にあわせて、子どもの傷害のデータや分析結果を使いやすさ、製品機能などの商品デザインに活かすデザイン力強化をテーマに、行政、医療機関、メーカー、デザイナー、研究者等のそれぞれの立場から、キッズデザインに関する取り組み、今後の課題などを討論するシンポジウムを行います。

日 時：平成22年8月27日（金） 14：00～17：00

会 場：幕張メッセ国際会議場3階 302号室

参加費：無料

申 込：以下のウェブページからお申し込みください。

<http://www.kd-wa-meti.com/news.html>

(参考2) キッズデザイン製品開発支援事業について

少子化が進む現在、子どもの事故を予防し、安全かつ安心して子育てができる生活環境の整備が急務となっています。また、今後国外においても、子どもの安全安心に配慮された製品へのニーズが高まるものであり、世界に先んじてこれらに取り組んでいくことが、我が国の産業競争力の強化、日本のものづくりのブランド化にも大きく貢献します。

そこで本事業では、消費者庁・医療機関などに収集された事故情報をもとに、人間の特性・行動分析に強みを持つ研究者により原因究明を行い、得られる科学的知見を企業や業界団体に提供することで、事故予防に配慮された安全・安心な製品開発や業界標準の作成を支援します。また、製品の選択や使い方等に関して社会全体への効果的な情報提供を行います。

(参考3) 「KIDS クリエイト TOKYO2010」について

主 催：日刊工業新聞社、NPO 法人国際アーティスト協会

詳 細：<http://www.kids-create.jp>

(本発表資料のお問い合わせ先)

製造産業局 デザイン・人間生活システム政策室長 廣瀬 毅

担当者：伊奈、村山、北原、増田

電 話：03-3501-1511 (内線3901)

03-3501-9259 (直通)